

ASKUL "Kodomo Art Project" 第4弾 折り紙&お菓子セット

東日本大震災被災地の子どもたちが描いた絵を、同チームのアートディレクションによりアスクルが商品化し、対象商品のご購入金額の3%がアート使用料として子供地球基金に寄付される。"Kodomo Art Project" 第4弾はグリーコのおかしセットと折り紙が発売されています。法人向けのアスクルサイト、もしくは個人向けのLOHACO(ロハコ)にて販売中です。

教育おりがみ(こども支援パッケージ) 304枚 1枚

3歳グリーコ お菓子のツブリーバッグ<こども支援パッケージ>



商品は下記のウェブサイトにてご購入いただけます。

法人の方はこちら
ASKUL(<http://www.askul.co.jp/>)
個人の方はこちら
LOHACO(<http://lohaco.jp/>)
「こども支援」で検索してください。

アスクby日本保育サービスりんくあいらんど

昨年に続き、子育て・教育支援イベント「りんくあいらんど」にてチャリティグッズ販売と子どもたちと絵を描くワークショップを行います。会場ではたっさんの親子イベントやブースがございます。募集、子供地球基金のチャリティブースにお越しください。入場は無料です。

東京会場

5月26日(日) 10:00~16:00 シンボルプラザ有明公園・セントラル広場

神奈川会場

6月16日(日) 10:00~16:00 横浜赤レンガ倉庫・イベント会場



リボンマグネット

子どもたちの絵がデザインされたリボンマグネットを販売しています。子どもたちの絵がたくさん入っている「世界中の子どもたちからのメッセージ」、赤の象と子どもがかわいい「大きな象」、子供地球基金を象徴する絵の一つである、「地球を大切に」の3種類のデザインからお選びいただけます。売上げの一部が子供地球基金の支援活動に役立てられます。



1デザイン ¥1,800 (送料はご負担いただきます)
下記URLよりお申し込みください。
<http://www.kidsearthfund.jp/goods.php>

※ Facebook, Twitterからタイムリーな子どもたちの笑顔と作品をお届けます。

子どもたちの絵で地球を塗り替えよう-Kids Helping Kids-
<http://www.facebook.com/KidsEarthFund>

子供地球基金
<http://twitter.com/#!/KidsEarthFund>

NEW MEMBER

新着のメンバーをご紹介します。【団体会員】グランドハイアット東京 【個人会員】 大塚 祐子様 中井 純太郎様 渡辺 寛子様 佐藤 美子様 尾村 泰治様 0012440204661

子供地球基金/KIDS EARTH FUND 〒150-0013 渋谷区道玄坂3-25-2 TEL:03-5449-8161 / FAX:03-5449-3962
E-mail: info@kidsearthfund.jp URL: <http://www.kidsearthfund.jp/> Twitter: @KidsEarthFund



この誌を編集するA funny face
グラフィック/SUJUNG TAN
マレーシア/Malaysia
0012440204661

キッズアースホーム カンボジア・ベトナム・クロアチア

キッズアースホームベトナムでは、丸いボールに絵を描くワークショップを行いました。この時、ベトナムでは旧正月を祝っていて、2013年2月最も重要な行事であるように、年末への希望を盛り込みました。



英語の授業を行いました。新聞紙を使った折り紙をして遊びをつくりました。英語ストーリーディングに挑戦しました。また、「ありがとういちいち」というお歌をして、子どもたちは笑顔溢く、楽しんでいました。



クロアチアの首都ザグレブから車でおよそ2時間かかる山崎町。Vrginmost は2012年よりグッホ・ボイドから改名)とあるキッズアースホーム クロアチア。約16年が経過し、首都ザグレブやリゾート地ドゥブロブニクなど観光客が訪れる一方で、まだ60%も未だ発展の遅い発展中地帯となっている地域です。医師や弁護士などの資格を持っている人も多くありつけない状況にあります。2013年7月よりクロアチアはEU圏へと加盟します。法律や通貨が異なることにより人々は大変な不安を感じています。現地代表のマーチツキは

「EU加盟によって、首都ザグレブでは観光が良くなることを期待している人もいますが、首都から離れた所に暮らす私たちの取り残され、貧富の差が大きくなることは明確です。」と訴えました。紛争が継続し、15年を経た現在も人々が貧困や飢餓、様々な問題に直面しています。子供地球基金は、キッズアースホームクロアチアを中心に、Vrginmostには子どもたちが笑顔で明るい未来を築けるように、継続的な支援を行います。



子供地球基金 代表 鳥居晴美

私は「子どもだからいい結果を見なくていい」とは思いません。生きるというのは本来に楽しく、大変なこと。そこに困難な結果が生ずるのであれば、まずそれを受け止める覚悟を怠るべきではない、と想っています。しかし大人と違って子どもは言葉で表現することが得意ではありません。そこで絵を描くことで、子どもたちの中から様々な感情がもみあがってくるのを待ちます。そして無言のうちに自分なりのメッセージを伝えます。もちろん描かれる絵は子どもたちによってそれぞれで、特に被災地でのワークショップでは一歩前進を見せたい子や、たくさんの色があるのに黒い色を使わない子、友達が無言のうちに絵を描いてしまったりなど、様々な子どもたちがいました。しかし絵を描くことで、自分の心の中を癒し、自分の思いを表現する。そして、今の出来、自分を受け入れ、希望を持って生きる力を持ってもらえる事を願っています。

「子供地球基金25周年パーティ」を2013年11月1日(金)に開催します。
チケットは¥25,000です。
7月半ばまでお申し込みの方は子供地球基金オリジナルチャリティーグッズをプレゼント致します。
詳しくは03-5440-8161又はinfo@kidsearthfund.jpまでお問い合わせください。

KIDS EARTH HOME Project キッズ・アース・ホームプロジェクト

東北被災地支援レポート 12/8 クリスマスパーティー とアートワークショップ

12/8(土)、寒い朝に震災5年の大きな出来事があり、避難生活が明けられたりと、子どもたちも少し高揚した様子でした。しかし、たくさんのクリスマスプレゼントがツリーの下にあるのを見て、子どもたちは目を輝かせていました。会場裏を出たことがない子どもたちは海外や異文化を体験して、自分たちを想像してプレゼントを贈ってくれたこと感動していました。「プレゼントを贈ってくれた人のことを想像して絵を描きましょう。」そう伝えると、一生懸命にクリスマスツリーを描いてくれた子どもたち。この日曜日の夜、真っ暗かたにデザインしていた、たくさんの人が目に映れることで、また世界の子供たちと繋がります。



2/16 児童館 真壁南さんのピアノコンサートとアートワークショップ

神戸からキッズアースホームへおかけしてくれました。今まででクラシックは聴いたことがない、と「これからは子供と親が一緒に聴いてみたい」とご要望を伺い、2/21 コーナーを申し込んでました。



3/16 彫刻家 眞壁南さんと 復興ロボットを作ろう!

震災時の被災地支援とASL、キューブワークショップを促して、復興ロボットを作りました。震災から2年以上もたつた復興ロボットが立ち上がり、数々が上がりました。震災には、茶室の眞壁南さんがお茶を淹れてくださいました。子どもたちには楽しいお茶は一杯、お茶は一杯と飲んで、ただただお茶を淹れてお茶を淹れることが出来ました。



東京基督教大学附属病院 小児科 感染症流行でプレイルーム閉鎖中活動休止中 (4月後半より活動を再開する予定です。)



KIDS EARTH CAR Project キッズ・アース・カープロジェクト

小児病棟ワークショップ 神奈川県立こども医療センター 1/18 2/12 3/22 4/9



東京歯科大学歯学部附属病院 小児科 2/21 4/18



東京大学医学センター大森病院 小児科 1/16



東京基督教大学附属病院 小児科 感染症流行でプレイルーム閉鎖中活動休止中 (4月後半より活動を再開する予定です。)



Terratoria 子どもたちの絵画展

天王宮アイルに新しくオープンしたギャラリー、Terratoria (寺田建築株式会社2F 品川区鶴岡2-6-10)にて実習中の子どもたちの絵画展を1カ月前に開催しました。2月23日(Tue)Pom tree book (読みあそびと木のオブジェになるメッセージブック)に絵を描くワークショップを開催、読みあそびのオブジェを添えて会場を飾りました。同時期、絵のビノの生演奏も子どもたちもインスピレーションを得て、世界に一つだけのメッセージTreeを仕上げました。



ナビゲーター:
外山 正枝 (グラフィックデザイナー)
司会 ゆみ氏 (ピアニスト)
美術 南氏 (彫刻家)



丸ビル展覧会

2/25-2/28
丸ビルにて子供地球基金絵画展を開催しました。子供地球基金に集められた実習中の子どもたちの絵画を、一般社団法人LDOM NIPPONより、震災後3周年の子供たちの思い出の絵画と、全国水士児童センターに集められた1080点の作品の中から選ばれた、豊洲水産大児童や文芸科学大児童などの入賞作品等を展示しました。



クリスマス絵画 募集

子供地球基金では、実習中の子どもたちのクリスマス絵画を募集します。子どもたちの思い出のクリスマスカードや絵画のメッセージ、カレンダー等にデザインされ、その絵画が世界中の天使を必要とする子どもたちに届くようになります。

募集: 子供地球基金に所属しない絵画をお送りください。そして、絵を通じて子どもたちの思いを分かち合おうと活動に、是非ご参加ください。

- 作品には必ず
- 1) タイトル
 - 2) 作者名
 - 3) 年齢
 - 4) 性別
 - 5) 住所
- を明記の上、子供地球基金へお送りください。

※作品の著作権、貸出権はすべて子供地球基金に帰属いたします。

※作品のご返却は、原則として致しません。



クリスマスカード、チャリティーグッズは
子供地球基金ホームページ(グッズページ)からお買い求めいただけます。
→http://www.kidsearthfund.jp/gw/goods.php